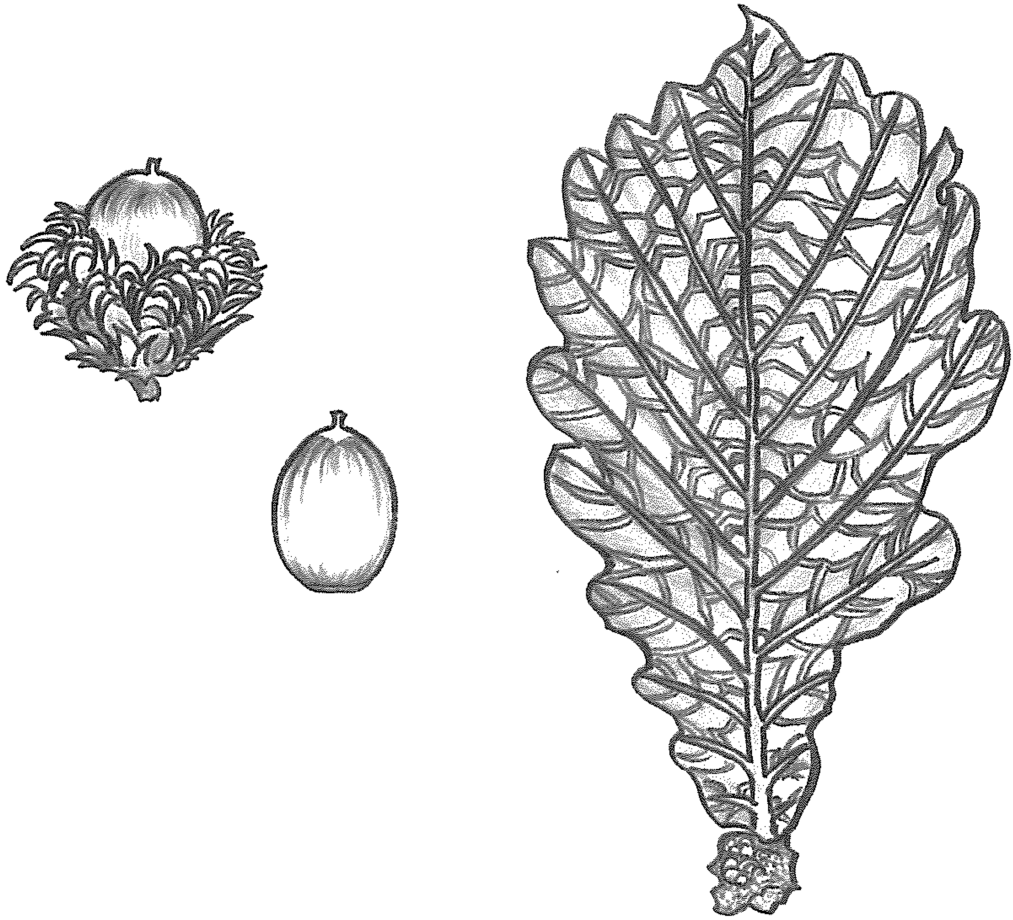


5 【カシワ】 柏 別名：カシワギ（柏木）



落葉 1年成り

食べ物を盛る大きな葉を炊葉（かしきは）と呼び、その時カシワの葉がよく利用されていたので、カシキハがこの木の名前になり、そこからカシワとなった。柏餅（かしわもち）を包む葉っぱ。

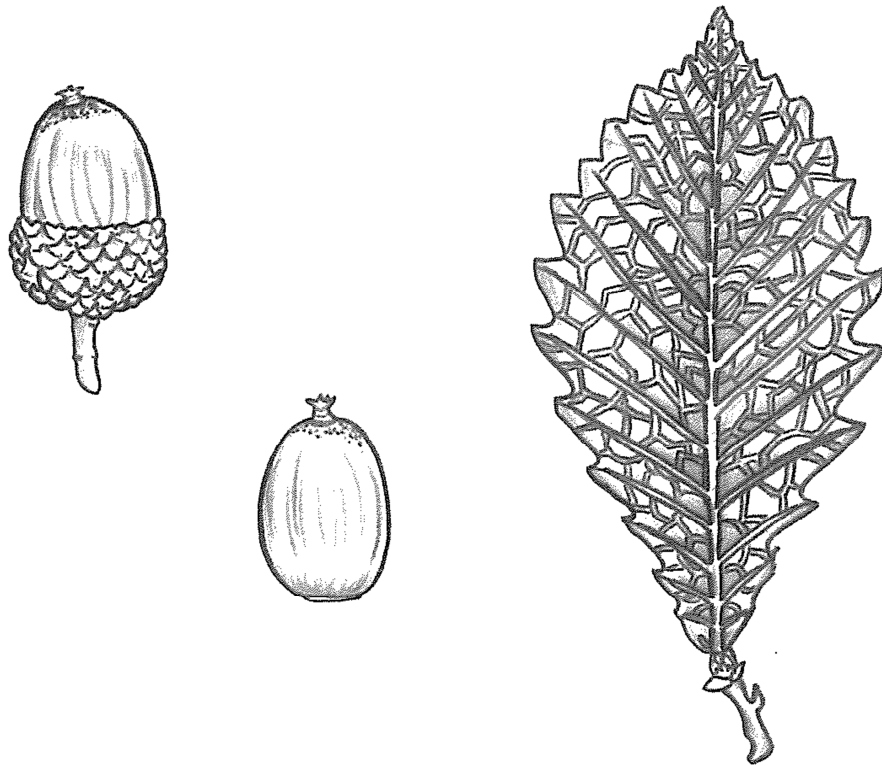
ドングリ：殻斗をおおっているふさふさしたりりんぺんがほそながくやわらかい。

葉：大きな葉っぱである。ふちには角がとれた大きなぎざぎざがある。裏面には灰褐色の星状毛がいっぱい（緑白色）。

葉柄が短くて太い。

木：灰褐色～黒褐色。樹皮はたてに不規則に深く割れ目が入る。

6 【ミズナラ】 水榿 別名：オオナラ（大榿）



落葉 1年成り

ナラの仲間、木に水分(ミズ)が多く含まれていて燃えにくいことから。北海道では、ドングリといえば、ミズナラというほど多い。

ドングリ：殻斗は王冠みたいな形で、コナラよりも一回り大きく、濃い茶色でつやがある。他の種類と混じり合っていることが多い。

葉：ナラガシワに似ているが、葉柄がとても短い。裏面の脈の上には、ごく小さい毛がある（淡緑色）。

木：淡い灰褐色。樹皮ははじめりんぺん状にはがれるが、老木になるとたてに深く割れる。